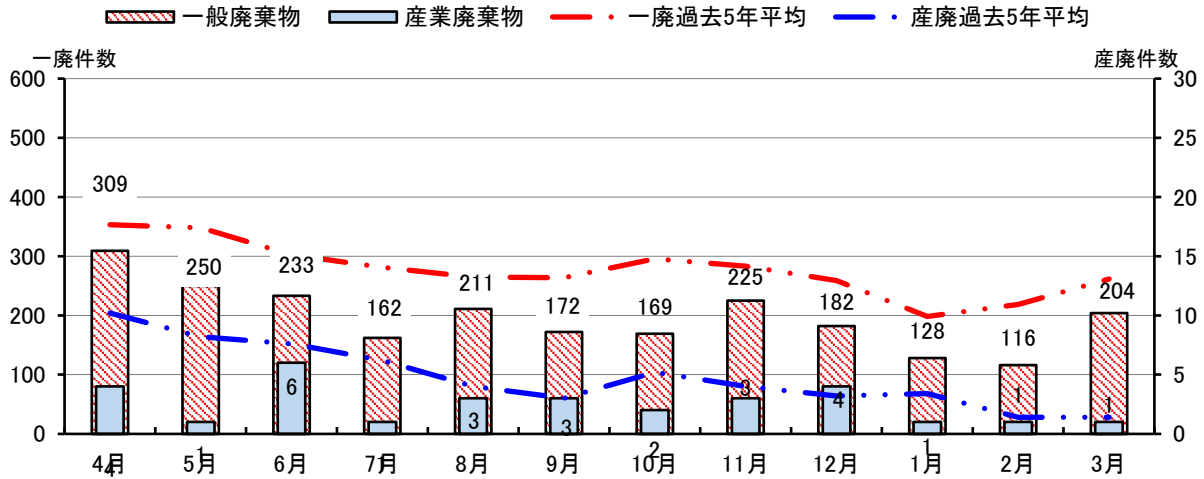


令和3年度における不法投棄の発見状況

令和3年度における不法投棄の発見状況は以下のとおりです。

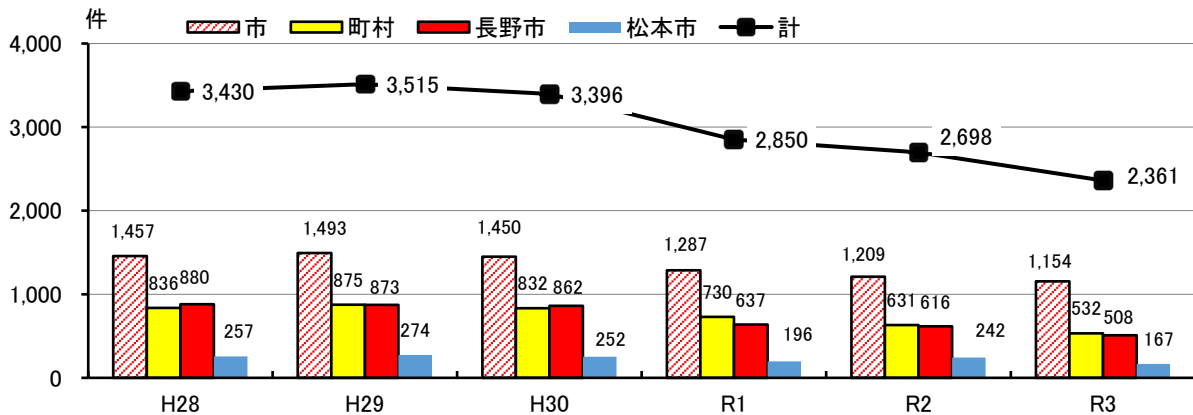
1 月別不法投棄発見件数

●不法投棄の発見は春と秋が多く、雪に覆われて見通しがきかない冬に少なくなります。



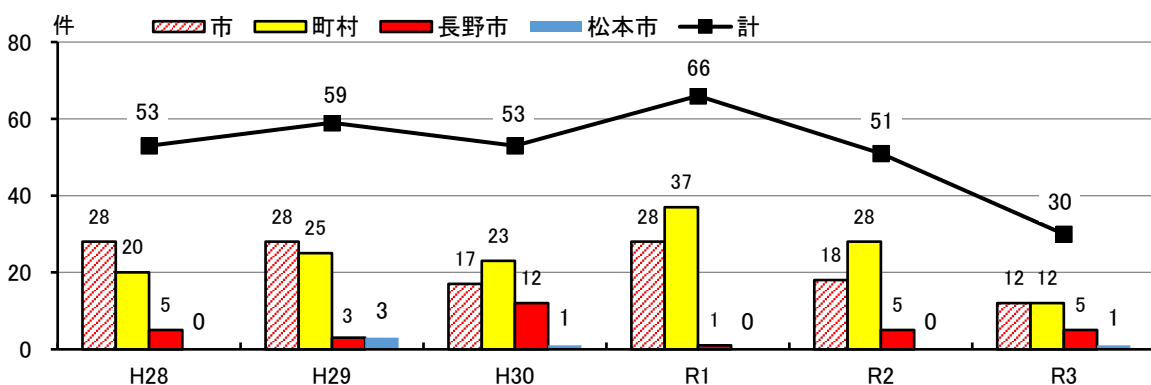
●一般廃棄物の不法投棄発見件数も減少傾向にあります。

一般廃棄物不法投棄発見の推移

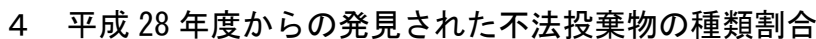


●産業廃棄物の不法投棄発見件数については、例年 60 件前後で推移していましたが、R3 年度は大幅に減少いたしました。

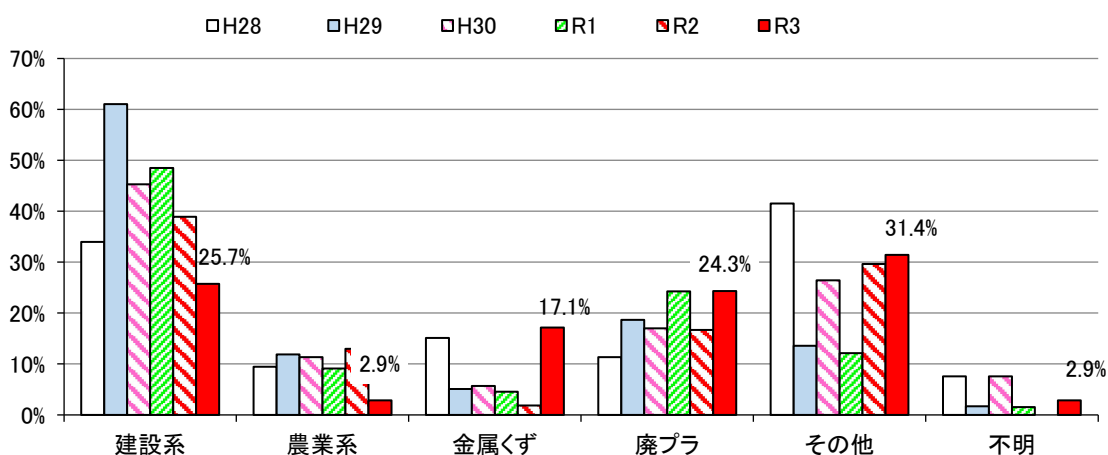
産業廃棄物不法投棄発見の推移



●不法投棄の発見は、5年平均で長野市が最も多く、続いて上田地域振興局、佐久地域振興局の順になります。



- ・産業廃棄物では建設系廃棄物の割合が依然高くなっていますが、混合物等の廃棄物も増加傾向にあります。



5 不法投棄物の発見場所構成比

●不法投棄は、道路、山林、河川等で多く行われています。

